



園だより

7 月号



7 月の聖句

思いをひとつにしなさい。平和を保ちなさい。

コリントの信徒への手紙Ⅱ 13 章 11 節

梅雨らしい雨や涼しい日が続いていますが、デッキにはプールが組み上がり、入るのを心待ちにしている子どもたちです。

梅雨の合間の一昨日には有志のお母さんたちにお手伝いいただき、花壇の苗植えをしました。秋にどんな花を咲かせてくれるか今から楽しみです。

先週の講演会で平井圭介氏に「絵本の力」と題してお話しをしていただきました。絵本の読み聞かせを通して①想像力・感性・言語力が豊かになって話を理解する力、すなわち「聞く力」がよく育つ②大好きな大人に絵本を読んでもらうことで、愛されていることを実感・確信できるという圧倒的な愛情体験を繰り返し、“自分は今ここにいい”と思える自尊感情や自己肯定感が育まれる。絵本の読み聞かせは、1 回 1 回は小さなものでもそれが積み重なることで決してしぼむことのない確かな自信につながるのだということです。スマホやタブレットの普及で、動画を見ている時間がとても多くなった現在の子どもたちにとって、また仕事で日頃忙しい毎日を過ごしているご家庭にとって、絵本を読んでもらう時間は、子どもたちに心の栄養を満たす貴重な時間だと思います。

先日は図書部のお母さんたちが“おひぎで絵本”の時間を作ってくれました。持ってきてくださった絵本を読んでもらう子もいれば、「これ読んで」と図書コーナーにある好きな絵本を選んで読んでもらう子もいてとても幸せそうでした。

今月は年少組が大好きな絵本の世界へ行くわくわくデー、物語が好きな年中組は、昔ばなしをテーマにお祭りやお楽しみがあるスペシャルサマーデーを行い、年長組は大地沢にサマーキャンプへ行きます。楽しみな気持ちを思いきり膨らませて、当日を待ちたいと思います。



先月の 23 日は、沖縄終戦の慰霊の日でもありました。戦争の悲惨さについて改めて考えさせられました。また生活にまで影響が出てきた世界で起きている戦争。世界情勢を見ているといかに戦争を終わらせることが難しいか、平和を実現するのが困難かと考えさせられます。平和に生きることの大切さを神さまは私たちに語りかけていると思います。

